

所管事務調査 「SDG s の推進」について

1 令和元年度の取組み . . . 資料 1

- (1) 普及・PR
- (2) 北九州SDG s クラブの運営
- (3) 活動の促進

2 令和 2 年度の主な取組み . . . 資料 2

- (1) 普及・PR
- (2) 北九州SDG s クラブの運営
- (3) 活動の促進 ～ 未来「人財」の創造 ～

(参考) SDG s の達成に向けた取組みスケジュール

令和元年度の取組み

1 普及・PR

(1) 出前講演・視察対応

・出前講演 103件 6,296人(平成30年度 39件 3,089人)

〔内訳：企業 30件 1,505人、団体 18件 607人
市民 23件 932人、学生 19件 2,357人
市職員・市民センター館長・教員 13件 715人〕

・視察対応 22件 106人

(2) 広報・掲示物等

- ① 市内の公共施設へのステッカー貼付
- ② 職員の名刺のデザイン追加
- ③ 市政だよりの特集記事の掲載(2カ月に1回)
- ④ 発信力のあるメディアへの掲載

(3) セミナー等の開催

① 市主催のセミナー

▼官公庁向け「SDGs実践」セミナー

参加者：約180名

- ・令和2年1月27日(北九州市立商工貿易会館)
- ・講演 SDGパートナーズ(有) CEO 田瀬 和夫 氏
法政大学デザイン工学部 准教授 川久保 俊 氏

▼企業・金融機関向け「SDGs実践」セミナー

参加者：約180名

- ・令和2年1月27日(北九州市立商工貿易会館)
- ・講演 SDGパートナーズ(有) CEO 田瀬 和夫 氏
- ・事例発表 コマニー(株)、SUNSHOW GROUP

② 金融機関主催のセミナー

▼中小企業向けセミナーを各社が実施

参加者合計：約420名

- ・福岡銀行
- ・西日本シティ銀行
- ・福岡ひびき信用金庫
- ・三菱UFJ銀行

③ ALL九州SDGsネットワークの開催

▼第1回「ALL九州SDGsネットワーク」 参加者：約400名

- ・令和元年8月8日（北九州芸術劇場）
- ・北九州市、壱岐市、小国町の首長によるパネルディスカッション等

▼第2回「ALL九州SDGsネットワーク」 参加者：約130名

- ・令和2年2月4日（壱岐ステラコート太安閣）
- ・各地域の企業によるパネルディスカッション等

2 北九州SDGsクラブの運営

(1) 会員の活動促進等

① 会員数（令和2年2月末時点）

1,000（平成31年3月末時点 456）

内訳：企業：306、団体：163、学校：235、市民：296

② 交流会の開催

▼第2回交流会 参加者：約140名

- ・令和元年8月5日（西日本工業大学小倉キャンパス）
- ・会員による活動発表、テーマ毎の交流(情報交換)等

▼第3回交流会 参加者：約120名

- ・令和2年2月4日（北九州国際会議場）
- ・会員による活動発表、ワークショップ、カードゲーム等

(2) プロジェクトチームの立ち上げ

会員が主体的に連携し、地域課題の解決に向けた活動を行う「プロジェクトチーム」の仕組みを立ち上げ、地域課題の新たな解決モデルの構築を目指す。

<令和元年度 プロジェクトチーム>

- ・防災・減災意識啓発プラン『北九州モデル』
(提案者：明治学園中学校・高等学校)
- ・教育旅行コンテンツ Rethink YAWATA
(提案者：株式会社JTB北九州支店)
- ・北九州市 企業・事業所対抗ウォーキング大会
(提案者：日本生命保険相互会社 北九州支社)
- ・学びのスクランブル交差点
(提案者：北九州市立大学 基盤教育センター)

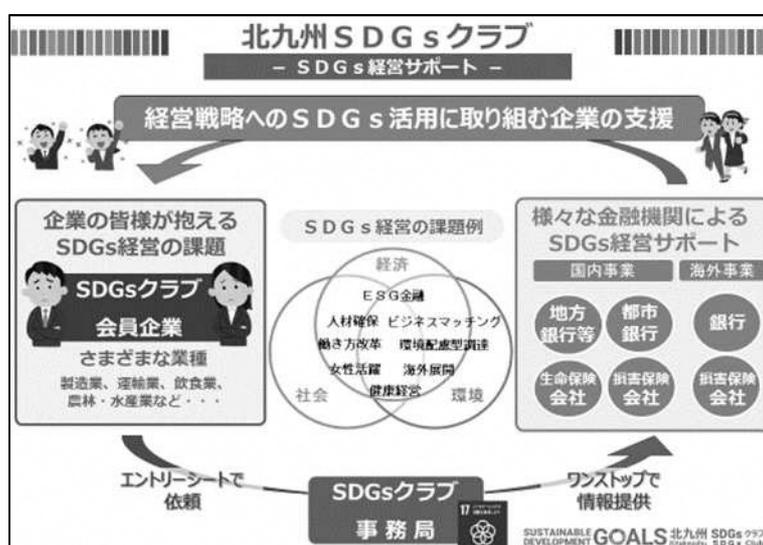
(3) SDGs 経営サポートサービスの開始

市内の金融機関15社と「SDGsの達成」という共通目標のもと、地域企業の取組みをサポートするための協定を締結した。

複数の金融機関と行政が連携し、ワンストップで企業をサポートする協力体制を整備するのは全国初の取組み。(協定締結：令和2年1月16日)

<協定内容>

- ① ビジネスマッチング等、地域中小企業等のSDGs達成を企図した活動推進の支援
- ② SDGs推進に関する企業等への情報紹介や情報交換
- ③ その他、SDGsの推進に必要と認められること



◆ SDGs 経営サポート概念図

3 活動の促進

(1) 市民活動等の促進

① 市民団体等の支援

▼市民センターの活動支援

- ・市民センターを拠点とした取組みの支援(市民センターチャレンジ支援)

<主な活動>

- 環境及び気候変動についての学習会、生ごみコンポストの作成講座
- リユース食器の使用等、環境に配慮したイベントの開催

▼市民活動のスタートアップ支援

- ・市民団体や教育機関等の活動のスタートアップを支援

<主な活動>

- 高校生の防災・減災学習、高校生による小学校での防災授業の実施
- 小倉南区若園地区まちづくり運営委員会の発足、組織化、企画実施

② 表彰制度の実施

(市主催)

▼「北九州市SDGs未来都市アワード」

- ・応募団体 42団体 受賞団体 22団体

(企業主催)

▼シャボン玉石けん(株)主催 (市共催)

- ・「私のSDGsコンテスト」 川柳部門、フォト部門

▼(株)日本経済新聞社主催

- ・日経ソーシャルビジネスコンテスト「Meet Up北九州」

(2) 高校の「探究学習」の支援

高校におけるSDGsをテーマとした探究学習の動きが広がるよう、高校の取組みを積極的に支援した結果、市内の約40校のうち半数を超える高校が、「SDGsの学習に取り組んでいる」または「取り組む予定」となった。

また、探究学習の活動成果の場として「高校生SDGs選手権大会」の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止とした。



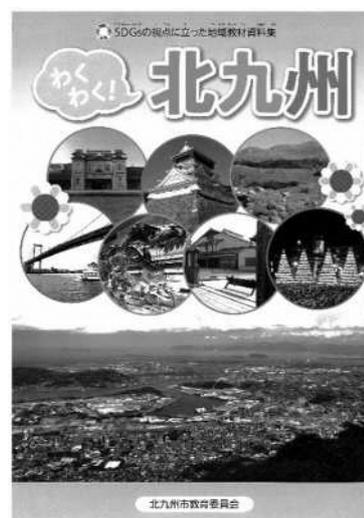
◆ 八幡南高校での探究学習

<主な支援>

- ・高校教員向けの研修会の実施
- ・高校生向けの出前講演の実施
- ・協力企業や団体、大学等の紹介など

(3) 市役所の組織を横断した主な取組み

- ① 市職員の率先垂範の実施
(環境局)
- ② 北九州SDGs未来都市アワードの創設
(環境局)
- ③ 市の制度融資への項目追加
(産業経済局)
- ④ 市民センターチャレンジ支援制度の実施
(市民文化スポーツ局)
- ⑤ 小学生向けの副教材の作成
(教育委員会)



◆ 副教材「わくわく!北九州」

令和2年度の主な取組み

1 普及・PR

(1) SNSを活用した動画配信

市民・企業・団体・行政の顕著な取組みを発信するため、インパクトがある構成の動画を作成し、様々な場面でPRツールとして活用する。

また、成果物はSNSに掲載することにより国内外への拡散を図る。

(2) 発信力のあるメディアの活用

関係部局と連携し、全国区でかつ波及力のある広報媒体に本市の強みや顕著な取組みを掲載することにより、効果的な発信を行う。

(3) ALL九州SDGsネットワークの開催

(4) 出前講演

2 北九州SDGsクラブの運営

(1) プロジェクトチームの活動促進

SDGsを「具体化・見える化」する取組みであるプロジェクトチームの活動支援を行い、会員間のマッチングの促進や成功事例の創出を図る。

(2) SDGs経営サポートの利用促進

地域の15金融機関と協定締結した「SDGs経営サポート」の利用を促進し、地域の中小企業のSDGsの取組みの支援を行うとともに、成功事例の創出を図る。

(3) クラブ会員の取組支援

交流会等の開催によるSDGsに関する情報の共有や、会員同士のマッチング支援など、会員の取組みの活発化を図る。

3 活動の促進 ～ 未来「人財」の創造 ～

(1) 市民活動等の促進

① 活動支援コーディネーターの配置

市民等のSDGsの活動に対するアドバイスや伴走支援が行える体制を構築する。

② 勉強会・ワークショップの開催

SDGsの勉強会や理解を深めるためのワークショップを行い、市民等の活動の裾野を広げる。

③ eラーニングの開発

誰もが気軽にSDGsを学ぶことができるeラーニングを開発し、市民や企業、学校など幅広い活用を促す。

④ 活動の資金的な支援

市民センターを拠点とした取組みや、市民団体や教育機関等の活動のスタートアップを支援する。

⑤ 表彰制度等の実施

企業、団体、学校等のSDGsの達成につながるモデルとなる取組みを表彰するとともに、その活動内容を広く発信する。

(2) 若者の活動支援

① 高校の「探究学習」の成果発表会の実施

高校のSDGsをテーマとした探究学習を支援するため、成果発表の場である「高校生SDGs選手権大会」を開催する。

② 企業等による学校の取組支援

高校生等の若者の学びに対し、地域の企業や大学、行政等が連携して支援を行う。

(3) シンボリックな取組みの創出

市民が気軽にSDGsが実感できるようなシンボリックな取組みを創出し、市民へのSDGsの浸透を図る。

(4) 市役所の組織横断的な取組み

① SDGsと施策の関連付け

市の施策とSDGsの関連付けや北九州版の成果指標の検討などを行い、SDGsの達成に向けた取組みをより深化させる。

② 国等との連携

地方公共団体・企業・NPO・教育機関などで構成する国の組織である「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」と連携し、広域的なマッチングの促進や新たな仕組みを構築する。

SDGsの達成に向けた取組みスケジュール

参考

